

春の洞爺湖に左党大集合 サミット8カ国のワイン楽しむ

洞 爺湖温泉の活性化を目指し、観光シーズン間際のこの時期開かれてきた銘酒まつり（主催銘酒倶楽部）が、今年11回目を向かえ、4月5日約200人の左党が参加して洞爺観光ホテルで開かれました。

今年はサミット開催ということもあって、参加8カ国のワインを揃え、北海道酒造連盟が「サミット酒」として競作している日本酒の利き酒が行われました。

またサミットを盛り上げようと8カ国の首脳と長崎町長が車

座になってお酒を酌み交している似顔絵も披露されるなど、年に一度の大宴会に参加者一同大満足の様子でした。



ワインを飲み比べる参加者

園児らの楽しい声響く 図書まつりで絵本読み聞かせ

3 月28日教育委員会が主催する図書まつりが、洞爺総合センターの和室で約20人の保育所園児が参加して開かれました。

参加した園児らは、絵本の読み聞かせや楽しいパフォーマンスに笑顔があふれていました。

当日は、前半が「よもぎだんご」「ひつじさんのお話し」などの絵本の読み聞かせや紙芝居、クイズなどが披露され、後半は、飛行船という二人組みによる歌や手遊びなどが行われました。

園児らは、いっしょに大きな声で歌ったり、元氣よく体を動か



身を乗り出して話を聞く園児ら

したりして二人のパフォーマンスを楽しみました。

セブンイレブン基金 植栽費用に590万円寄付

4 月11日セブンイレブン緑の基金の担当者が役場を訪れ、北海道洞爺湖サミット開催に向けて、「町をきれいにしてお迎えよう」と環境美化に取組む町に対し、花などの植栽に対する費用として約590万円を寄付しました。

同基金は、全国約1万2千のセブンイレブン店舗で募った寄付金から成り立っていて、環境整備の取組みに助成しています。

今回は、町が同基金に応募し、認められたもので、湖畔の花壇や遊歩道などの植栽に使用することになっています。



担当者から寄付金の目録を受けとる長崎町長

とうや小4年尾野くん 二つの美術展受賞の快挙

大 島忠昭さん（洞第3）が開いている美術教室で学ぶ、とうや小学校の尾野寿真くん（4年生）が、第40回ユネスコジュニア世界児童画展で日本美術教育連合賞（3位）、第53回全日本学生美術展小学生の部油絵で佳作と、続けて大きな美術展で受賞。同小4年の青葉智寛くんも同学生美術展で入選となりました。

尾野くんは、油彩は昨年の5月から始めたばかりですが、指導する大島忠昭さんは「こどもらしく、油絵の特徴である質感

がうまく生かされている」と作品を評価しています。

尾野くんは「人物が描きたい」、青葉くんは「生き物が描きたい」と今後のモチーフについて話してくれました。



受賞した絵を手にする尾野くん(左)と青葉くん